

各 位

平成 13年 4月 13日

会 社 名 東洋水産株式会社
コード番号 2875
問合せ先 経理部長
及川 雅晴
TEL (03) 3458 - 5035

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 12年 11月 17日ならびに平成12年12月15日の決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正します。

記

1. 13年 3月期通期業績予想数値の修正(平成 12年 4月 1日 ~ 平成 13年 3月 31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 12年 11月 17日 発表)	206,000	7,800	450
今回修正予想(B)	208,000	7,200	△ 3,300
増減額(B-A)	2,000	△ 600	△ 3,750
増減率	1.0	△ 7.7	—
前期(平成12年 3月期)実績	205,213	8,455	2,449

2. 13年 3月期連結通期業績予想数値の修正(平成 12年 4月 1日 ~ 平成 13年 3月 31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 12年 12月 15日 発表)	322,000	15,000	1,900
今回修正予想(B)	322,000	16,000	700
増減額(B-A)	—	1,000	△ 1,200
増減率	—	6.7	△ 63.2
前期(平成12年 3月期)実績	309,822	14,960	4,781

3. 理 由

(1) 単独

売上高は、即席麺、生麺等の加工食品が好調であったため、予想を上回り208,000百万円となる見込みです。

経常利益は、競争激化にともなう価格競争等による販売費の増加により、予想を下回り7,200百万円となる見込みです。

当期純利益は、経常利益の減少要因に加え、特別損失が当初予想の過年度退職給付費用5,900百万円のほか、投資有価証券評価損2,450百万円、子会社株式評価損370百万円、子会社事業整理損ならびに貸倒引当金繰入額3,400百万円等、合計12,000百万円が発生したため予想を大幅に下回り3,300百万円の損失となる見込みです。

(2) 連結

売上高は、予想通りの322,000百万円となる見込みです。

経常利益は、単独決算の減少要因はありましたが、それをも超える海外子会社ならびに国内子会社の数量効果による増収により、予想を上回り16,000百万円となる見込みです。

しかしながら、当期純利益につきましては単独の特別損失の影響が大きく、予想を下回り700百万円となる見込みです。

(3) その他

なお、配当金につきましては、一過性の特殊要因が主な原因の下方修正であることならびに安定配当の見地から、当初計画どおり1株あたり12円を継続させていただく予定です。

以 上